

(医師記入用)

登 園 許 可 書

慈母学園 園長 様

クラス名 _____ 組

園児名 _____

(病名) *該当疾患にチェックをお願いします

	麻疹 (はしか)
	インフルエンザA型
	インフルエンザB型
	風疹
	水痘 (水ぼうそう)
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)
	結核
	咽頭結膜熱 (プール熱)
	流行性角結膜炎
	百日咳
	腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111 等)
	急性出血性結膜炎
	髄膜炎菌性髄膜炎
	新型コロナウイルス感染症

上記の診断で、 年 月 日より登園を停止しておりましたが、
症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりましたので、
年 月 日から登園可能と判断します。

年 月 日

医療機関名 _____

医師名 _____ 印

*かかりつけ医の皆様へ

保育施設は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について登園許可書の提出をお願いします。

*保護者の皆様へ

上記の感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、必ずこの「登園許可書」を園に提出してください。

○医師による「登園許可書」が必要な感染症

病名	感染しやすい時期	初期症状	登園の目安
麻疹 (はしか)	発症 1 日前から発疹出現後の 4 日後	38 度前後の発熱・ほほの内側に斑点（コプリック斑） 全身の発疹	解熱後 3 日を経過してから
インフルエンザ	症状がある期間（発症前 24 時間から発病後 3 日程度までが最も感染力が強い）	発熱・全身倦怠感・筋肉痛・頭痛	発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 3 日を経過してから
風疹 (三日はしか)	発疹出現の 7 日前から 7 日後くらい	発熱・発疹・リンパ節腫脹	発疹が消失してから
水痘 (みずぼうそう)	発疹出現後 1～2 日から痂皮形成まで	発熱・紅斑→丘疹→水疱→痂皮	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化してから
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症 3 日前から耳下腺腫脹後 4 日	発熱・耳下腺腫脹	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから 5 日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
結核		咳・痰	医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱、目の充血等の症状が出現した数日間	発熱・咽頭炎・結膜炎	主な症状が消え 2 日経過してから
流行性角結膜熱 (はやり目)	目の充血、目やに等 症状が出現した数日間	結膜充血・目やに・圧痛	感染力が非常に強い ため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服薬しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	風邪症状から始まる長期の咳	特有の咳が消失するまで、又は 5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症 (0157,0111,026 等)		激しい腹痛・水様便・血便	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48 時間あけて連続 2 回の検便によって、いずれも便から菌が検出されないと確認されるまで
急性出血性結膜炎		目の痛み・異物感・羞明（まぶしい）・結膜下出血・発熱	医師により感染の恐れがないと認められるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		発熱・頭痛・首の硬直・けいれん	医師により感染の恐れがないと認められるまで
新型コロナウイルス感染症	発症 2 日前から発症後 5 日間程度	発熱・頭痛・咽頭痛・呼吸器症状・倦怠感など	発症した後 5 日間を経過し、かつ、症状が経過した後 1 日を経過するまで